

株式会社迅技術経営 佐々木経司のプロフィール

経営環境が厳しく不透明な現状で企業活動を継続し発展するためには、経営の羅針盤である事業計画書を作成・実行し、状況の変化に応じて計画を変更する必要があります。財務情報に偏った事業計画は、企業価値を生み出す強みなどの非財務的な経営資源をどのようにマネジメントすべきかという視点が抜けがちになり、不透明な経営環境を戦い抜く基盤を見失う恐れがあります。そこで、自社の強みから生み出された価値が売上や利益になるストーリーを理解し、自社の価値の源泉を的確に把握することが重要と考えられます。

だからこそ、私は財務情報と非財務情報のバランスが取れた事業計画の作成・実行や変更を中心に、皆様のお役に立ちたいと考えております。

迅速に誠実さを持って全力で対応させていただき、「経営者の参謀」として皆様のお役に立ちたいと考えておりますので、よろしくお願い申し上げます。



●会社概要

社名:株式会社迅技術経営(はやてぎじゅつけい)
資本金:500万円 設立:2006年8月
URL:<http://www.g-keiei.com>

●株式会社迅技術経営の3つの約束

- 一 当社は互いに切磋琢磨できうる経営者を支援します。
- 一 当社は出来ない理由を考えるより、どうしたら出来るのかを常に考えることで、企業の課題解決に努めます。
- 一 当社は受注した案件に対し、迅速に対応し全力を尽くすことで、経営者の信頼を勝ち取り、「経営者の参謀」として選んでいただける中小企業診断士事務所を目指します。

●佐々木略歴(E-mail:sasaki@g-keiei.com、ブログ:<http://r-lights.seesaa.net/>)

・学歴

1997年3月 秋田県立秋田南高等学校 卒業
1997年4月 富山大学 人文学部 人文学科 入学
2002年3月 富山大学 人文学部 国際文化学科 卒業
文化人類学と観光学により地域活性化についての研究を行なう。
2002年4月 京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科 入学
2004年3月 京都大学大学院 アジア・アフリカ地域研究研究科 自主退学
カメルーンにて地域学の研究を行なう。

・職歴

2004年4月 国立大学法人(国家公務員Ⅱ種) 採用
学生募集に関する施策の企画立案・実行 1年8ヶ月
大学運営に関する業務、大学のイベントの企画立案・実行 1年5ヶ月
大学評価に関する業務 4ヶ月
2007年7月 国立大学法人 退職
2007年8月 イベント企画制作会社 入社
地域活性化イベントや企業セールスプロモーションの企画立案・実行 4ヶ月
2007年12月 イベント企画制作会社 退社
2008年2月 株式会社迅技術経営 入社
中小企業診断士の補助業務を行なう。
2008年12月 中小企業診断士2次試験合格
2009年2月 中小企業診断士登録(登録番号406247)
石川県産業創出支援機構 設備貸与・設備資金貸付アドバイザー
専門家派遣事業専門家
2009年3月 取締役就任
2009年4月 商工会議所エキスパートバンク登録

(専門分野は次項に掲載しております)

●専門分野

【資金調達を狙いとした事業計画書の作成】

- ①SWOT分析やクロス分析を切り口に、企業が生み出す価値やあるべき姿をとらえます。
 - ②あるべき姿と現状を踏まえて貴社の課題を見出します。
 - ③課題解決策や企業が生み出す価値創造のストーリーを貴社と共に検討いたします。
- ①-③を基礎として事業計画書を策定いたします。
※財務情報だけでなく企業の強み等の非財務情報も盛り込んだ計画書を作成いたします。

【知的資産経営報告書作成支援】

「知的資産」とは、人材、技術、組織力、顧客とのネットワーク、ブランド等の目に見えない資産のことで、企業の競争力の源泉となるものです。

知的資産経営報告書は、取引先や金融機関だけでなく求職者に対しても貴社をPRするためのツールになります。知的資産経営報告書作成のポイントは以下の通りです。

- ①SWOT分析や事業・商品別分析等を用いて知的資産を抽出します。
- ②各知的資産の繋がりを分析し、どのような競争力・価値を形成しているか見出します。
(知的資産の連鎖図、価値創造のストーリー)
- ③今後の経営計画と計画達成のために重要な知的資産を洗い出し、強化策を検討します。
(努力指標表、KPI)

【事業計画実行支援】

事業計画を実行する際の障害や問題をみなさまと一緒に解決いたします。

例えば、①管理会計による計数管理・資金繰りの支援や、②日本版プロジェクトマネジメントであるP2M(日本プロジェクトマネジメント協会)の手法を中小企業の経営に応用させた実行支援を行います。

【後継者のための管理会計や計数把握の教育】

先行きが不透明な経営環境で勝ち残るために、管理会計や計数把握をマンツーマンで講義いたします。

下記の基本講義の他、企業の現状に即してカスタマイズした講義や企業の経営分析も行ないます。

- ①貸借対照表と損益計算書の見方
- ②経営分析の基礎
- ③チャージ料による原価管理
- ④資金繰り表の作り方
- ⑤設備投資計画の妥当性

【地域活性化支援】

①地域企業の経営支援

②地域資源を活用した地域ブランド等による地域活性化支援

上記を両輪とした地域活性化支援を行います。

地域資源の活用や活性化事業に企業経営の視点を取入れ、持続的な活性化を実現させる支援を行ないます。地域の知的資産経営報告書作成支援もいたします。